

発注企業動向調査結果

-2017.4-

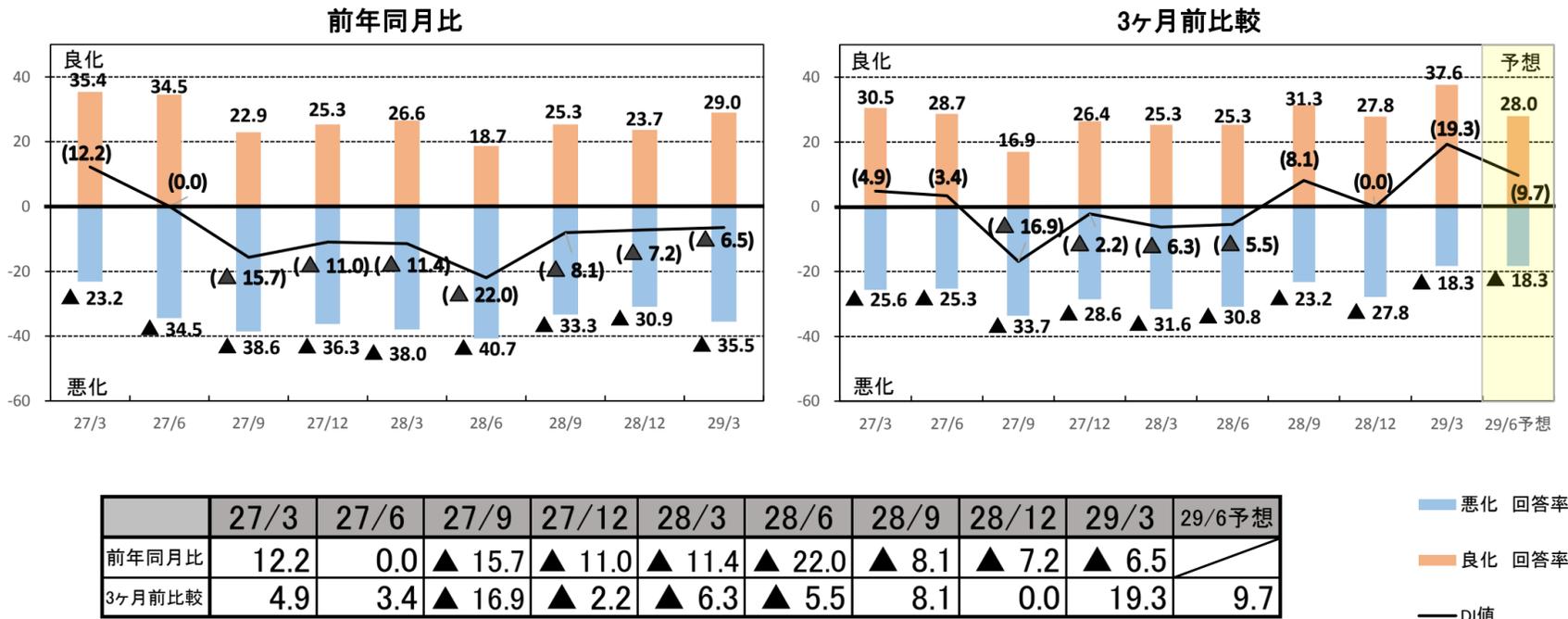
- 調査時点 平成29年3月調査(平成29年3月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 93社(回答率:62.00%)

<業種内訳>

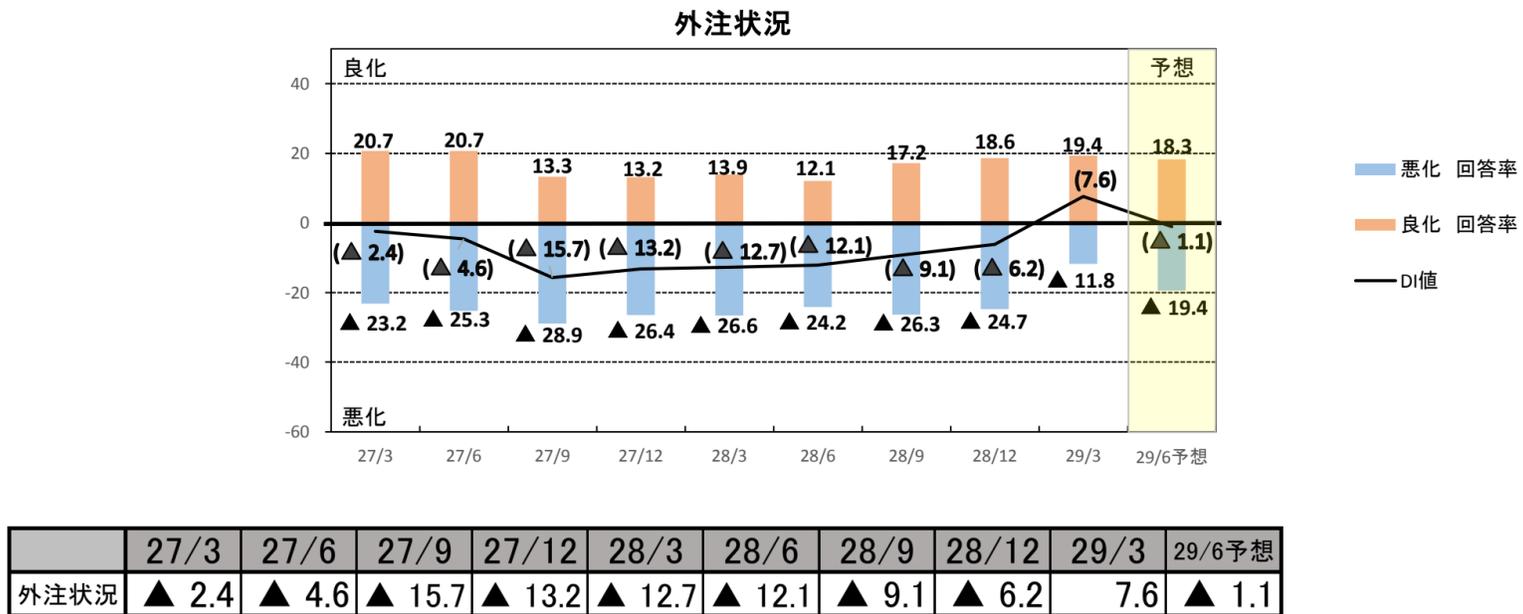
プラスチック	9社
鉄鋼・非鉄	10社
金属製品	10社
一般機械器具	21社
電気機器	18社
輸送用機器	17社
精密機器	3社
縫製	5社
計	93社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

●生産高



●外注状況



●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)のDIは▲6.5で前回の▲7.2から0.7ポイント増で横ばいとなった。
- ・生産高(3ヶ月前比較)のDIは19.3で前回の0.0から19.3ポイント増で大幅良化となった。
- ・外注状況(3ヶ月前比較)は7.6で前回の▲6.2から13.8ポイント増で大幅良化となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が▲9.7で9.7ポイント減の悪化、外注状況が▲1.1で8.6ポイント減の悪化となった。
- ・全体的に改善の傾向が見られた。
- 一方で、生産高の減少や海外輸出の減少により、今後の見通しが不透明といった声があがってきている。